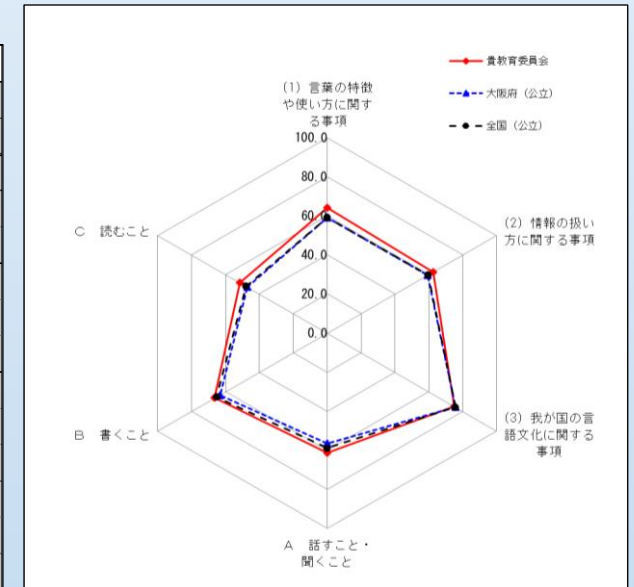
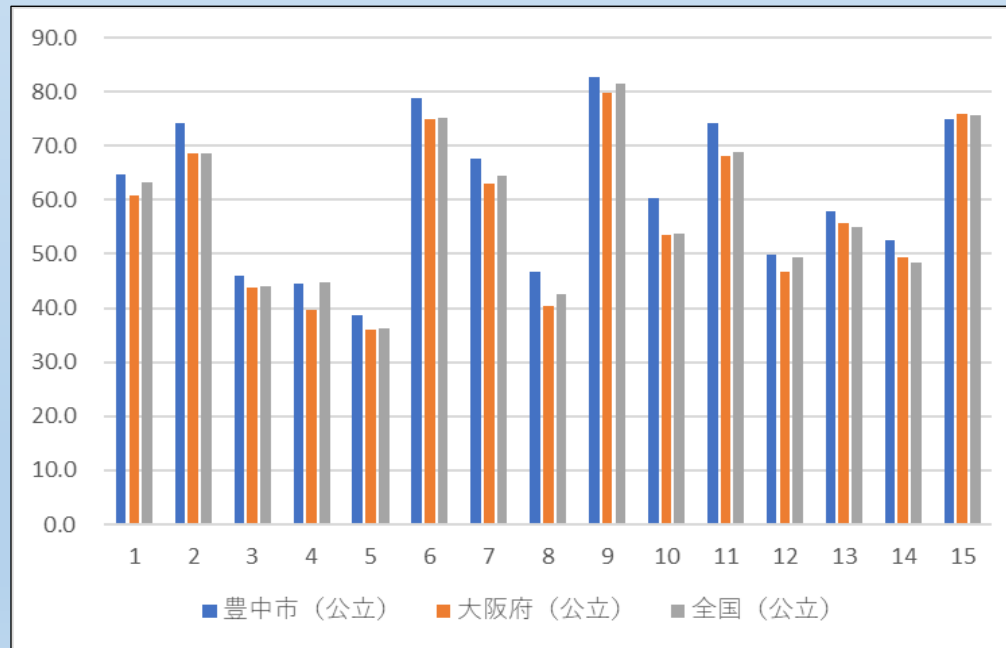


【学習指導要領の内容の平均正答率（％）】

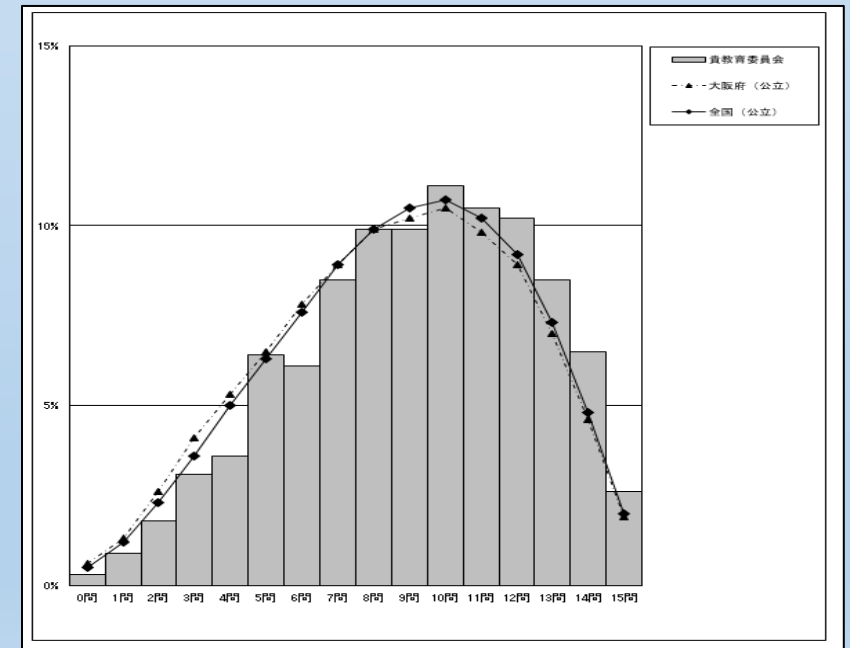
分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				豊中市（公立）	大阪府（公立）	全国（公立）
全体			15	61	57	58.1
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	3	64.2	59.1	59.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	2	62.4	59.4	59.6
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	75.0	75.8	75.6
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	61.1	56.4	58.8
		B 書くこと	2	66.3	63.3	65.3
		C 読むこと	4	51.4	47.2	47.9
評価の観点		知識・技能	6	65.4	62.0	62.0
		思考・判断・表現	9	57.9	53.8	55.4
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	9	63.5	60.4	61.0
		短答式	3	67.0	62.0	61.8
		記述式	3	47.0	42.2	45.5



【国語 正答率（％）【設問ごと】（横軸：設問、縦軸：正答率）】



【国語 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）】



- 学習指導要領の領域別の平均正答率における評価の観点の分類については、全ての区分において全国平均正答率を上回っています。
- 本文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択する問題（2－）については、正答率が低くなっています。

【問題別集計結果】

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)		
			豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
1一	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる	64.7	60.9	63.2	0.3	0.3	0.4
1二	話合いの中で発言する際に指し示している資料の部分として適切な部分を○で囲む	資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができるかどうかをみる	74.3	68.6	68.5	2.9	4.0	3.5
1三	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる	45.9	43.8	44.0	0.5	0.4	0.5
1四	話合いの話題や発言を踏まえ、「これからどのように本を選びたいか」について自分の考えを書く	話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができるかどうかをみる	44.5	39.6	44.7	10.3	12.4	9.9
2一	本文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択する	文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができるかどうかをみる	38.8	36.0	36.3	0.4	0.4	0.5
2二	本文中の情報と情報との関係を説明したものとして適切なものを選択する	具体と抽象など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる	78.8	75.0	75.2	0.5	0.5	0.6
2三	本文中に示されている二つの例の役割をまとめた文の空欄に入る言葉として適切なものをそれぞれ選択する	文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができるかどうかをみる	67.6	63.0	64.5	0.5	0.5	0.6
2四	本文に書かれていることを理解するために、着目する内容を決めて要約する	目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうかをみる	46.6	40.3	42.6	8.8	9.6	8.4
3一	物語を書くために集めた材料を取捨選択した意図を説明したものとして適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる	82.7	79.9	81.4	0.6	0.6	0.7
3二	物語の下書きについて、文の中の語句の位置を直した意図を説明したものとして適切なものを選択する	文の成分の順序や照応について理解しているかどうかをみる	60.4	53.4	53.8	1.0	0.9	1.0
3三	漢字を書く（みちだりた）	文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる	74.3	68.2	68.8	8.5	10.6	10.2
3四	表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する	表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる	49.8	46.7	49.3	15.0	17.1	15.0
4一	短歌に用いられている表現の技法を説明したものとして適切なものを選択する	表現の技法について理解しているかどうかをみる	57.9	55.7	54.9	1.5	1.1	1.8
4二	短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替える	短歌の内容について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる	52.5	49.4	48.3	2.6	3.0	3.4
4三	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解しているかどうかをみる	75.0	75.8	75.6	1.6	1.4	2.3

豊中の子どもたちの
課題が見られた問題 ①

豊中の子どもたちの
強みが見られた問題

豊中の子どもたちの
課題が見られた問題 ②



【問題番号】 1 四

豊中の子どものための
課題が見られた問題 ①

【正答率】 44. 5% (豊中市)
39. 6% (大阪府)
44. 7% (全 国)

【出題の趣旨】

話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。



私は、この前、インターネットで和菓子作りの本を探して購入しました。そのあと、インターネットを利用するたびに、和菓子作りに関する本が表示されるようになって、次に読みたい本もすぐに見付けました。



たくさん本がある中で、自分の好みに合った本を選んで示してくれるのは、便利ですね。でも、他の本の情報に触れにくくなっているとは感じませんでしたか。



そうですね。言われてみれば、和菓子作りに関する本がたくさん表示されていたので、最近、それ以外の本の情報にあまり触れていなかった気がします。② 〈図〉のこのあたりにいるような感覚ですね。今井さんは、ふだんどうやって本を選んでいるのですか。



私は、図書館や書店で本を選んでます。読みたい本を見付けるのには時間がかかりますが、本棚を眺めていると、思いがけない本との出会いがあって興味が広がると感じています。



図書館や書店でいろいろな本棚を眺めながら本を選ぶと、時間はかかっても、情報が偏るような状態にはならないでしょうね。



そういえば、インターネットでも様々な人がおすすめの本を紹介しているウェブページがありますよ。そこで紹介されている本は、本を探している側の好みによって選ばれているわけではないので、フィルターバブル現象の影響は受けにくいのではないのでしょうか。

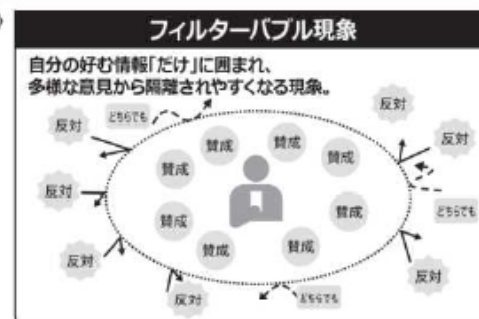


そのような本の選び方は、学校図書館で、おすすめの本のコーナーから本を選ぶことに似ていますね。③ おすすめの本には、その本をすすめる人の好みや考えが反映されているので、自分とは異なる価値観に触れることもできますね。



フィルターバブル現象のことを意識すると、本の選び方についても改めて考えてみる必要があると感じました。皆さんは、これからどのように本を選ぶと思いますか。

〈図〉



(文部科学省ウェブページによる。一部改変。)

〈解説〉

インターネットで検索したり閲覧したりした履歴が、使用した通信機器などに記憶され、解析されることで、その利用者の好む情報が優先的に表示されるようになる。一方で、好まないと判断された情報は、はじかれてしまう。このような、情報の偏りが生じたり多様な意見に触れにくくなったりする状態のことを「フィルターバブル現象」という。

例えば、野球についての検索を多くしていると、次第に野球に関する情報が優先的に表示されるようになる。



皆さんは、【フィルターバブル現象の資料】にあるような経験がありますか。



私の兄は、時々、インターネットで検索して本を買っているのですが、趣味にしている将棋に関する本の表示が多くなったと言っていました。これは、フィルターバブル現象が起きているということでしょうか。



〈解説〉の例と同じような状態ですね。インターネットを利用して本を選ぶと、フィルターバブル現象の影響を受ける可能性があります。では、話題を「フィルターバブル現象と本の選び方」にして話し合ってみませんか。



身近なテーマでよいと思います。私は、兄のようにインターネットで本を買うことはないのですが、皆さんはどうですか。

【フィルターバブル現象の資料】

【話し合いの一部】

1 山岡さんたちは、国語の時間に、「フィルターバブル現象の資料」をもとに、グループで話題を決めて話し合っています。次の「フィルターバブル現象の資料」と「話し合いの一部」を読んで、あとの問いに答えなさい。



— ここがポイント —

話し合いを通して自分の考えをまとめる際には、何についてどのような目的で話し合っているかといった、目指している到達点を常に意識し、互いの発言を結び付けられるようにすることが重要です。そのためには、話し合いにおけるいずれの段階においても、話題を意識しながらその経過を捉えて話したり聞いたりすることができるようにすることが大切です。また、話し合いの展開にに応じて、互いの発言を結び付け、話し合った内容を踏まえて自分の考えをまとめられるようにすることも大切です。

【正答の条件】

次の条件を満たして解答している。

- ① フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからどのように本を選びたいかを具体的に書いている。
- ② 【話し合いの一部】の誰の発言と結び付くのか分かるように書いている。
- ③ 実際に話すように書いている。

解答類型	豊中市	大阪府	全国
条件①、②、③を満たして解答しているもの	44.5%	39.6%	44.7%
条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	15.0%	15.1%	15.2%
条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	17.5%	18.0%	16.8%
上記以外の解答	12.8%	14.8%	13.3%
無解答	10.3%	12.4%	9.9%

【正答例】

- ・山岡さんの発言にあった、様々な人がおすすめの本を紹介しているウェブページを利用してみたいと思います。自分とは異なる価値観に意識して触れ、多様な意見に触れにくい状態に陥らないようにすることが大切だと思いました。
- ・藤田さんのように、どのような本を読みたいのかが決まっているときには、フィルターバブル現象を利用すると、たくさんの中から短時間で本を選ぶことができ便利だと思うので、情報の偏りに気を付けながら、インターネットを使って本を選ぶことも取り入れていきたいと思います。
- ・今井さんが言うように、フィルターバブルには好みに合った本を選んで示してくれるという便利な面もあるし、藤田さんが言うように、それ以外の本に出合いにくくなることもあるので、本を選ぶときには、インターネットと図書館などを使い分けたいと思います。

四 【話し合いの一部】の山岡さんの最後の発言を受けて、あなたなどどのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 フォイラー・パブル現象の特徴について取り上げながら、これからどのように本を選びたいかを具体的に書くこと。

条件2 【話し合いの一部】の誰の発言と結び付くのかが分かるように書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使って構いません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

【問題番号】 4三

豊中の子どもたちの
課題が見られた問題 ②

【正答率】 75. 0% (豊中市)
75. 8% (大阪府)
75. 6% (全 国)

【出題の趣旨】

行書の特徴を理解しているかどうかをみる。



— ここがポイント —

直線的な点画で構成されている漢字を行書で書く際には、点や画の形が丸みを帯びる場合があること、点や画の方向及び止め・はね・払いの形が変わる場合があること、点や画が連続したり省略されたりする場合があること、筆順が変わる場合があることなどといった行書の特徴を理解して書く必要があります。その際、楷書で書いた漢字と比較するなど、これまで学習してきたことを踏まえて指導することが大切です。

解答類型	豊中市	大阪府	全国
1 と解答しているもの	75.0%	75.8%	75.6%
2 と解答しているもの	6.5%	6.1%	6.5%
3 と解答しているもの	11.0%	10.3%	9.3%
4 と解答しているもの	5.9%	6.3%	6.2%
上記以外の解答	0.1%	0.1%	0.1%
無解答	1.6%	1.4%	2.3%



- 1 ㊦の部分、楷書とは異なり点画を連続して書いている。
- 2 ㊧の部分、楷書とは異なり点画を直線的に書いている。
- 3 ㊨の部分、楷書と同様に終筆を止めて書いている。
- 4 ㊩の部分は、楷書と同様に点画を省略して書いている。

三 田中さんは、短歌を紹介するための資料の中に、テーマである「月と風景」を行書で書きました。次の㊦から㊩までの部分の書き方について説明したものとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

次の㊦から㊩までの部分の書

【問題番号】 3二

豊中の子どもたちの
強みが見られた問題

【正答率】 60. 4% (豊中市)
53. 4% (大阪府)
53. 8% (全 国)

【出題の趣旨】

文の成分の順序や照応について理解しているかどうかをみる。



— ここがポイント —

日本語は、文の成分の順序が比較的柔軟であるという特徴をもっています。このことを踏まえ、語順の違いによって表現がどのように変わってくるかを、様々な文型について考え、理解することが必要です。その際、文の成分の順序や照応などの文の構成に着目することが重要です。例えば、読み手の立場に立って自分が書いた文章を推敲する機会などを捉えて、文の成分の順序や照応に注目して文章を読み直し、分かりやすい文章に整えていくなどの学習活動が考えられる。その際、これまでに学習した、主語と述語との関係、修飾語と被修飾語との関係などの知識を活用することができるようにすることが大切です。

解答類型	豊中市	大阪府	全国
1 と解答しているもの	8.6%	11.4%	11.3%
2 と解答しているもの	60.4%	53.4%	53.8%
3 と解答しているもの	12.5%	14.8%	14.4%
4 と解答しているもの	17.5%	19.5%	19.5%
無解答	1.0%	0.9%	1.0%

※このテスト及びアンケート結果は、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。



二 佐藤さんは、「物語の下書き」の……線部「すぐに知りたいことを教えてくれるし」について、語句の係り方があいまいであることに気付き、「知りたいことをすぐに教えてくれるし」のように「すぐに」の位置を直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

1 「すぐに」という主語と、それを受ける「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。

2 「すぐに」という修飾語と、修飾される「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。

3 「知りたいことを」という修飾語と、修飾される「すぐに」という部分の関係を明確にしようとした。

4 「知りたいことを」という主部と、それを受ける「教えてくれるし」という部分の関係を明確にしようとした。